

山形県共同店舗運営協議会 令和元年度通常総会

7月29日(月)、南陽市「上杉の御湯 御殿守」において、山形県共同店舗運営協議会令和元年度通常総会が開催され、会員等15名が出席しました。

総会では、当協議会会長 原 富士雄 氏(協同組合中山ショッピングプラザ)が挨拶を述べた後、審議に入り全議案が原案どおり承認されました。また、新監事として渡辺 英一郎 氏(協同組合やまのベショッピングプラザ)が就任しました。



総会終了後は、講師として三井住友海上経営サポートセンター アドバイザー 富永 剛生 氏をお招きし、「パート職員の雇用と戦力化のポイント」をテーマとした研修会を開催しました。働き方改革関連法についてのポイントや、実務に即した対応法や注意点について、わかりやすく詳細な説明がありました。

研修会終了後は、講師を交えての情報交換会を行い、働き方改革や軽減税率およびキャッシュレス決済についての対応状況等について会員間で報告を行いました。

山形県スタンプ事業運営連絡協議会 令和元年度通常総会

8月27日(火)、飯豊町「山形大学XEV飯豊研究センター」において、山形県スタンプ事業運営連絡協議会令和元年度通常総会が開催され、会員等19名が出席しました。

総会では、当協議会会長 枝松 正憲 氏(協同組合米沢市商店街連盟)が挨拶を述べた後、審議に入り全議案が原案どおり承認されました。

総会終了後は視察研修会を実施し、講師の株式会社飯豊電池研究所 代表取締役 小野寺 大輔 氏より、山形大学XEV飯豊研究センターと地域活性化の関わりについて説明がありました。山形大学、飯豊町、山形銀行は「飯豊町電池バレー構想」の実現を図るための提携を結んでおり、その中心に入っているのが山形大学発のベンチャー企業である株式会社飯豊電池研究所です。視察研修会では、事業内容やその特徴について説明がありました。

視察研修会終了後の意見交換会では、本協議会理事 屋島 幸治 氏(協同組合ゆりスタンプ)、飯豊町商工会企業振興課 係長 影澤 政克 氏、飯豊町商工観光課 主事 嶋貴大地 氏より、飯豊町の取組みやそれぞれの関わりについて説明がありました。

